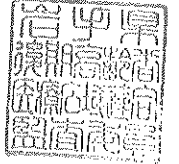


岩 広 連 監 第 13 号  
平 成 28 年 9 月 5 日

岩手県後期高齢者医療広域連合  
広域連合長 谷 藤 裕 明 様

岩手県後期高齢者医療広域連合監査委員 菊 池 秀 一



平成27年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び後期高齢者医療特別会計決算審  
査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第233条第2項の規定により審  
査に付された平成27年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び後期高齢者医療特別会計歳入  
歳出決算を審査したので、その結果について、次のとおり意見書を提出します。

平成 27 年度

岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び  
後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算審査意見書

岩手県後期高齢者医療広域連合監査委員

# 目 次

## 岩手県後期高齢者医療広域連合歳入歳出決算・基金の運用状況

第1	審査の対象	1
第2	審査の期日	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
第5	審査の概要	2
1	総括	
(1)	決算の概要	2
ア	決算収支の状況	2
イ	歳入決算の状況	3
ウ	歳出決算の状況	3
エ	歳入歳出前年度比較	3
2	一般会計	
(1)	決算の概要	4
(2)	歳入	5
(3)	歳出	8
3	特別会計	
(1)	決算の概要	10
(2)	歳入	11
(3)	歳出	18
4	財産	
(1)	物品	23
(2)	基金	23
第6	審査意見	24

注 文中及び表中の比率は百分率で表示し、小数点以下第2位を四捨五入したが、端数調整の都合上、これによらないものがある。

# 平成27年度岩手県後期高齢者医療広域連合 歳入歳出決算及び基金の運用状況審査意見

## 第1 審査の対象

- (1) 平成27年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算
- (2) 平成27年度岩手県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- (3) 実質収支に関する調書
- (4) 財産に関する調書

## 第2 審査の期日

平成28年7月28日(木)

## 第3 審査の方法

広域連合長から提出された平成27年度歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、それぞれが関係法令に準拠して調製されているか、決算の計数に誤りはないか、予算の執行は適正であるかなどに主眼を置くとともに、関係諸帳簿及び証書類等によって調査照合を行った。

また、必要に応じて説明を求めたほか、例月出納検査の結果も参考にするなど、通常必要とされる審査手続によって審査した。

## 第4 審査の結果

決算書類等は、法令の規定に準拠して調製されており、決算書類等に記載の金額は、会計伝票、諸帳簿及び証書類等と符合し、計数は正確であると認められた。また、予算執行状況についても、概ね、適切かつ効率的、効果的に処理されていると認められた。

## 第5 審査の概要

### 1 総括

#### (1) 決算の概要

##### ア 決算収支の状況

平成27年度の一般会計・特別会計の総決算額は、歳入総額 162,673,025,953円に対し、歳出総額 156,823,800,927円で、歳入歳出差引額は（形式収支額） 5,849,225,026円、実質収支額 5,849,225,026円となっている。

（単位：円、％）

区 分	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出差引残額 C=A - B	翌年度へ繰り越す べき財源 D
一般	197,773,865	192,969,981	4,803,884	0
後期高齢者医療	162,475,252,088	156,630,830,946	5,844,421,142	0
合計 ①	162,673,025,953	156,823,800,927	5,849,225,026	0
平成26年度 ②	159,499,104,778	151,958,233,540	7,540,871,238	0
比較増減 ① - ②	3,173,921,175	4,865,567,387	△1,691,646,212	0
増減比	2.0	3.2	△22.4	0.0

区 分	当年度実質収支額 E=C - D	前年度実質収支額 F	当年度単年度収支額 E - F
一般	4,803,884	5,018,212	△214,328
後期高齢者医療	5,844,421,142	7,535,853,026	△1,691,431,884
合計 ①	5,849,225,026	7,540,871,238	△1,691,646,212
平成26年度 ②	7,540,871,238	4,765,664,153	2,775,207,085
比較増減 ① - ②	△1,691,646,212	2,775,207,085	△4,466,853,297
増減比	△22.4	58.2	△161.0

## イ 歳入決算の状況

歳入決算額は、調定額 162,689,684,815円に対し 162,673,025,953円の収入で、不納欠損額は 3,724,186円、収入未済額は 12,934,676円となっている。

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般	197,674,000	197,773,865	197,773,865	0	0
後期高齢者医療	160,593,339,000	162,491,910,950	162,475,252,088	3,724,186	12,934,676
合 計	160,791,013,000	162,689,684,815	162,673,025,953	3,724,186	12,934,676

## ウ 歳出決算の状況

支出済額は 156,823,800,927円、予算現額に対し97.5%の執行率で、不用額は 3,967,212,073円となっている。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
一般	197,674,000	192,969,981	0	4,704,019	97.6
後期高齢者医療	160,593,339,000	156,630,830,946	0	3,962,508,054	97.5
合 計	160,791,013,000	156,823,800,927	0	3,967,212,073	97.5

## エ 歳入歳出前年度比較

(単位：円、%)

区 分		平成27年度	平成26年度	前年度比較	
				増減額	増減比
一般	歳入	197,773,865	1,293,305,430	△1,095,531,565	△84.7
	歳出	192,969,981	1,288,287,218	△1,095,317,237	△85.0
後期高齢者医療	歳入	162,475,252,088	158,205,799,348	4,269,452,740	2.7
	歳出	156,630,830,946	150,669,946,322	5,960,884,624	4.0
合 計	歳入	162,673,025,953	159,499,104,778	3,173,921,175	2.0
	歳出	156,823,800,927	151,958,233,540	4,865,567,387	3.2

## 2 一般会計

### (1) 決算の概要

平成27年度の一般会計歳入歳出の決算額は、収入済額が 197,773,865円、支出済額が 192,969,981円である。

予算現額 197,674,000円に対する歳入の執行率は 100.1%、歳出の執行率は97.6%となり、収入支出差引額は 4,803,884円となっている。

(単位：円、%)

区 分	平成27年度	平成26年度	前年度比較	
			増減額	増減比
予算現額 A	197,674,000	1,293,294,000	△1,095,620,000	△84.7
調定額 B	197,773,865	1,293,305,430	△1,095,531,565	△84.7
収入済額 C	19,773,865	1,293,305,430	△1,095,531,565	△84.7
不納欠損額 D	0	0	0	0.0
収入未済額 E=B - C - D	0	0	0	0.0
支出済額 F	192,969,981	1,288,287,218	△1,095,317,237	△85.0
翌年度繰越額 G	0	0	0	0.0
不用額 H=A - F - G	4,704,019	5,006,782	△302,763	△6.0
収入支出差引額 I=C - F	4,803,884	5,018,212	△214,328	△4.3
予算現額に対する歳入執行率 J=C/A	100.1	100.0	-	-
調定に対する収納率 K=C/B	100.0	100.0	-	-
歳出執行率 L=F/A	97.6	99.6	-	-

## (2) 歳入

### 〔歳入予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	構成 比
1 分担金及び負担金	186,750,000	186,750,000	186,750,000	0	0	94.5
4 財産収入	11,000	10,109	10,109	0	0	0.0
6 繰入金	5,176,000	5,176,377	5,176,377	0	0	2.6
7 繰越金	5,019,000	5,018,212	5,018,212	0	0	2.5
8 諸収入	718,000	819,167	819,167	0	0	0.4
合 計 ①	197,674,000	197,773,865	197,773,865	0	0	100.0
平成26年度 ②	1,293,294,000	1,293,305,430	1,293,305,430	0	0	-
増減額 ① - ②	△1,095,620,000	△1,095,531,565	△1,095,531,565	0	0	-
増減比	△84.7	△84.7	△84.7	0.0	0.0	-

### 第1款 分担金及び負担金（市町村負担金）

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	186,750,000	186,750,000	186,750,000	0	0	100.0	100.0
26	180,000,000	180,000,000	180,000,000	0	0	100.0	100.0
比較	6,750,000	6,750,000	6,750,000	0	0	0.0	0.0
増減比	3.8	3.8	3.8	0.0	0.0	-	-

収入済額は186,750,000円で、前年度に比べ6,750,000円増加している。財政調整基金からの繰入金の減により、事務費負担金が増となったことが主な要因である。



## 第2款 国庫支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	0	0	0	0	0	-	-
26	1,097,047,000	1,097,046,529	1,097,046,529	0	0	100.0	100.0
比較	△1,097,047,000	△1,097,046,529	△1,097,046,529	0	0	-	-
増減比	△100.0	△100.0	△100.0	0.0	0.0	-	-

当年度は、皆減となっている。前年度までは高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金を一般会計で受け入れていたが、当年度は特別会計で受け入れたことによるものである。

## 第4款 財産収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	11,000	10,109	10,109	0	0	91.9	100.0
26	512,000	512,212	512,212	0	0	100.0	100.0
比較	△501,000	△502,103	△502,103	0	0	△8.1	0.0
増減比	△97.9	△98.0	△98.0	0.0	0.0	-	-

収入済額は10,109円で、前年度に比べ502,103円減少している。後期高齢者医療制度臨時特例基金の預金利子の減が主な要因である。

## 第6款 繰入金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	5,176,000	5,176,377	5,176,377	0	0	100.0	100.0
26	9,926,000	9,925,651	9,925,651	0	0	100.0	100.0
比較	△4,750,000	△4,749,274	△4,749,274	0	0	0.0	0.0
増減比	△47.9	△47.8	△47.8	0.0	0.0	-	-

収入済額は5,176,377円で、前年度に比べ4,749,274円減少している。財政調整基金繰入金の減が要因である。

## 第7款 繰越金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	5,019,000	5,018,212	5,018,212	0	0	100.0	100.0
26	5,177,000	5,176,377	5,176,377	0	0	100.0	100.0
比較	△158,000	△158,165	△158,165	0	0	0.0	0.0
増減比	△3.1	△3.1	△3.1	0.0	0.0	-	-

収入済額は 5,018,212円で、前年度に比べ 158,165円減少している。決算剰余金の減が要因である。

## 第8款 諸収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	718,000	819,167	819,167	0	0	114.1	100.0
26	632,000	644,661	644,661	0	0	102.0	100.0
比較	86,000	174,506	174,506	0	0	12.1	0.0
増減比	13.6	27.1	27.1	0.0	0.0	-	-

[諸収入の項別内訳]

(単位：円、%)

諸収入	平成27年度			平成26年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 預金利子	7,336	7,336	100.0	7,337	△1	0.0
2 雑入	811,831	811,831	100.0	637,324	174,507	27.4
合計	819,167	819,167	100.0	644,661	174,506	27.1

収入済額は 819,167円で、前年度に比べ 174,506円増加している。職員住宅使用負担金の増が主な要因である。

### (3) 歳出

支出済額は 192,969,981円で、予算現額 197,674,000円に対する執行率は 97.6%となっている。

不用額は 4,704,019円で、主なものは総務費 3,600,436円、予備費 1,000,000円であり、前年度に比べ 302,763円（6.0%）減少している。

#### 〔歳出予算の執行状況〕

（単位：円、％）

区 分	予算現額	支 出 済 額			翌年度繰越額	不用額
		金 額	執行率	構成比		
1 議会費	1,338,000	1,234,417	92.3	0.6	0	103,583
2 総務費	195,336,000	191,735,564	98.2	99.4	0	3,600,436
4 予備費	1,000,000	0	0.0	0.0	0	1,000,000
合 計 ①	197,674,000	192,969,981	97.6	100.0	0	4,704,019
平成26年度 ②	1,293,294,000	1,288,287,218	99.6	-	0	5,006,782
増減額 ① - ②	△1,095,620,000	1,095,317,237	-	-	0	△302,763
増減比	△84.7	△85.0	-	-	0.0	△6.0

#### 第1款 議会費

（単位：円、％）

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27	1,338,000	1,234,417	0	103,583	92.3
26	1,959,000	1,324,859	0	634,141	67.6
比較	△621,000	△90,442	0	△530,558	24.7
増減比	△31.7	△6.8	0	△83.7	-

支出済額は 1,234,417円で、前年度に比べ 90,442円減少している。議員への費用弁償の減が主な要因である。

## 第2款 総務費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27	195,336,000	191,735,564	0	3,600,436	98.2
26	1,290,335,000	1,286,962,359	0	3,372,641	99.7
比較	△1,094,999,000	△1,095,226,795	0	227,795	△1.6
増減比	△84.9	△85.1	0.0	6.8	-

[総務費の項別内訳]

(単位：円、%)

総務費	平成27年度			平成26年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減比
1 総務管理費	195,096,000	191,547,714	98.2	1,286,820,499	△1,095,272,785	△0.9
2 選挙費	24,000	20,000	83.3	0	20,000	皆増
3 監査委員費	216,000	167,850	77.7	141,860	25,990	0.2
合計	195,336,000	191,735,564	98.2	1,286,962,359	△1,095,226,795	△0.9

支出済額は191,735,564円で、前年度に比べ1,095,226,795円減少している。後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金の減が主な要因である。

## 第4款 予備費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0
26	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0
比較	0	0	0	0	0.0
増減比	0.0	0.0	0.0	0.0	-

### 3 特別会計

#### (1) 決算の概要

(単位：円、%)

区 分	平成27年度	平成26年度	前年度比較	
			増減額	増減比
予算現額 A	160,593,339,000	155,717,211,000	4,876,128,000	3.1
調定額 B	162,491,910,950	158,219,116,381	4,272,794,569	2.7
収入済額 C	162,475,252,088	158,205,799,348	4,269,452,740	2.7
不納欠損額 D	3,724,186	1,072,691	2,651,495	247.2
収入未済額 E=B - C - D	12,934,676	12,244,342	690,334	5.6
支出済額 F	156,630,830,946	150,669,946,322	5,960,884,624	4.0
翌年度繰越額 G	0	0	0	0.0
不用額 H=A - F - G	3,962,508,054	5,047,264,678	△1,084,756,624	△21.5
収入支出差引額 I=C - F	5,844,421,142	7,535,853,026	△1,691,431,884	△22.4
予算現額に対する歳入執行率 J=C/A	101.2	101.6	-	-
調定に対する収納率 K=C/B	100.0	100.0	-	-
歳出執行率 L=F/A	97.5	96.8	-	-

平成27年度の後期高齢者医療特別会計歳入歳出の決算額は、収入済額が 162,475,252,088円、支出済額が 156,630,830,946円である。予算現額 160,593,339,000円に対する歳入の執行率は 101.2%、歳出の執行率は97.5%となり、収入支出差引額は 5,844,421,142円となっている。

## (2) 歳入

## 〔歳入予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	構成比
1 市町村支出金	24,068,324,000	24,034,826,465	24,034,826,465	0	0	14.8
2 国庫支出金	53,555,684,000	56,128,120,606	56,128,120,606	0	0	34.5
3 県支出金	13,527,536,000	13,211,429,319	13,211,429,319	0	0	8.1
4 支払基金交付金	61,574,012,000	61,177,550,000	61,177,550,000	0	0	37.7
5 特別高額医療費 共同事業交付金	20,000,000	21,313,157	21,313,157	0	0	0.0
6 財産収入	390,000	389,385	389,385	0	0	0.0
8 繰入金	182,917,000	182,917,929	182,917,929	0	0	0.1
9 繰越金	7,535,854,000	7,535,853,026	7,535,853,026	0	0	4.6
11 諸収入	128,622,000	199,511,063	182,852,201	3,724,186	12,934,676	0.1
合 計 ①	160,593,339,000	162,491,910,950	162,475,252,088	3,724,186	12,934,676	100.0
平成26年度 ②	155,717,211,000	158,219,116,381	158,205,799,348	1,072,691	12,244,342	-
増減額 ① - ②	4,876,128,000	4,272,794,569	4,269,452,740	2,651,495	690,334	-
増減比	3.1	2.7	2.7	247.2	5.6	-

## 第1款 市町村支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	24,068,324,000	24,034,826,465	24,034,826,465	0	0	99.9	100.0
26	23,892,794,000	23,926,321,575	23,926,321,575	0	0	100.1	100.0
比較	175,530,000	108,504,890	108,504,890	0	0	△0.2	0.0
増減比	0.7	0.5	0.5	0.0	0.0	-	-

[市町村支出金の項別内訳]

(単位：円、%)

市町村支出金	平成27年度			平成26年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 市町村負担金	24,034,826,465	24,034,826,465	100.0	23,926,321,575	108,504,890	0.5
(1) 事務費 負担金	273,085,753	273,085,753	100.0	268,220,000	4,865,753	1.8
(2) 保険料等 負担金	11,543,755,767	11,543,755,767	100.0	11,623,233,138	△79,477,371	△0.7
(3) 療養給付費 負担金	12,217,984,945	12,217,984,945	100.0	12,034,868,437	183,116,508	1.5

収入済額は 24,034,826,465円で、前年度に比べ 108,504,890円増加している。マイナンバ - 制度対応に係るシステム改修等及び平成27年度から追加された歯科健康診査に係る事務費負担金の増並びに医療給付費の増加による療養給付費負担金の増が主な要因である。

## 第2款 国庫支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	53,555,684,000	56,128,120,606	56,128,120,606	0	0	104.8	100.0
26	51,893,124,000	55,110,195,640	55,110,195,640	0	0	106.2	100.0
比較	1,662,560,000	1,017,924,966	1,017,924,966	0	0	△1.4	0.0
増減比	3.2	1.8	1.8	0.0	0.0	-	-

[国庫支出金の項別内訳]

(単位：円、%)

国庫支出金	平成27年度			平成26年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 国庫負担金	38,716,297,527	38,716,297,527	100.0	38,824,392,054	△ 108,094,527	△0.3
(1) 療養給付費負担金	38,320,090,094	38,320,090,094	100.0	38,438,166,133	△ 118,076,039	△0.3
(2) 高額医療費負担金	396,207,433	396,207,433	100.0	386,225,921	9,981,512	2.6
2 国庫補助金	17,411,823,079	17,411,823,079	100.0	16,285,803,586	1,126,019,493	6.9
(1) 調整交付金	16,316,304,000	16,316,304,000	100.0	16,233,236,000	83,068,000	0.5
(2) 保健事業補助金	39,643,000	39,643,000	100.0	40,368,000	△ 725,000	△1.8
(3) 総務費補助金	2,454,000	2,454,000	100.0	5,863,000	△ 3,409,000	△58.1
(4) 特別高額医療費 共同事業補助金	7,521,899	7,521,899	100.0	6,284,586	1,237,313	19.7
(5) 後期高齢者医療 災害臨時特例補助金	49,000	49,000	100.0	52,000	△ 3,000	△5.8
(6) 高齢者医療制度 円滑運営臨時特例 交付金	1,043,868,180	1,043,868,180	100.0	-	1,043,868,180	皆増
(7) 社会保障・税番号 制度システム整備費 補助金	1,983,000	1,983,000	100.0	-	1,983,000	皆増
合 計	56,128,120,606	56,128,120,606	100.0	55,110,195,640	1,017,924,966	1.8

収入済額は 56,128,120,606円で、前年度に比べ 1,017,924,966円増加している。

高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金を当年度から特別会計で受け入れたことが主な要因である。



### 第3款 県支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	13,527,536,000	13,211,429,319	13,211,429,319	0	0	97.7	100.0
26	13,259,246,000	12,923,743,670	12,923,743,670	0	0	97.5	100.0
比較	268,290,000	287,685,649	287,685,649	0	0	0.2	0.0
増減比	2.0	2.2	2.2	0.0	0.0	-	-

[県支出金の項別内訳]

(単位：円、%)

県支出金	平成27年度			平成26年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 県負担金	12,288,044,319	12,288,044,319	100.0	12,079,236,026	208,808,293	1.7
(1) 療養給付費負担金	11,894,656,694	11,894,656,694	100.0	11,701,726,720	192,929,974	1.6
(2) 高額医療費負担金	393,387,625	393,387,625	100.0	377,509,306	15,878,319	4.2
2 財政安定化基金 支出金	801,845,000	801,845,000	100.0	712,355,644	89,489,356	12.6
(1) 財政安定化基金 交付金	801,845,000	801,845,000	100.0	712,355,644	89,489,356	12.6
3 県補助金	121,540,000	121,540,000	100.0	132,152,000	△10,612,000	△8.0
(1) 一部負担金特例措置 支援事業費補助金	121,540,000	121,540,000	100.0	132,152,000	△10,612,000	△8.0
合 計	13,211,429,319	13,211,429,319	100.0	12,923,743,670	287,685,649	2.2

収入済額は 13,211,429,319円で、前年度に比べ 287,685,649円増加している。医療給付費の増加に伴う県負担金の増及び財政安定化基金交付金の増が要因である。

#### 第4款 支払基金交付金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	61,574,012,000	61,177,550,000	61,177,550,000	0	0	99.4	100.0
26	60,614,568,000	60,139,899,000	60,139,899,000	0	0	99.2	100.0
比較	959,444,000	1,037,651,000	1,037,651,000	0	0	0.2	0.0
増減比	1.6	1.7	1.7	0.0	0.0	-	-

収入済額は 61,177,550,000円で、前年度に比べ 1,037,651,000円増加している。医療給付費の増加に伴う交付金の増が要因である。

#### 第5款 特別高額医療費共同事業交付金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	20,000,000	21,313,157	21,313,157	0	0	106.6	100.0
26	10,000,000	23,146,497	23,146,497	0	0	231.5	100.0
比較	10,000,000	△ 1,833,340	△ 1,833,340	0	0	△ 124.9	0.0
増減比	100.0	△ 7.9	△ 7.9	0.0	0.0	-	-

収入済額は 21,313,157円で、前年度に比べ 1,833,340円減少している。交付金の交付対象である1件当たり400万円超の高額療養費の実績額が減少(件数も減少)したことが要因である。

#### 第6款 財産収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	390,000	389,385	389,385	0	0	99.8	100.0
26	14,000	13,798	13,798	0	0	98.6	100.0
比較	376,000	375,587	375,587	0	0	1.2	0.0
増減比	2,685.7	2,722.0	2,722.0	0.0	0.0	-	-

収入済額は 389,385円で、前年度に比べ 375,587円増加している。後期高齢者医療財政調整基金の運用利子の増が要因である。

## 第8款 繰入金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	182,917,000	182,917,929	182,917,929	0	0	100.0	100.0
26	1,158,354,000	1,145,605,725	1,145,605,725	0	0	98.9	100.0
比較	△ 975,437,000	△ 962,687,796	△ 962,687,796	0	0	1.1	0.0
増減比	△ 84.2	△ 84.0	△ 84.0	0.0	0.0	-	-

収入済額は 182,917,929円で、前年度に比べ 962,687,796円減少している。

後期高齢者医療制度臨時特例基金が平成27年度で廃止になったことが主な要因である。なお、後期高齢者医療財政調整基金からの繰入は当年度も行わなかった。

## 第9款 繰越金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
27	7,535,854,000	7,535,853,026	7,535,853,026	0	0	100.0	100.0
26	4,760,487,000	4,760,487,776	4,760,487,776	0	0	100.0	100.0
比較	2,775,367,000	2,775,365,250	2,775,365,250	0	0	0.0	0.0
増減比	58.3	58.3	58.3	0.0	0.0	-	-

収入済額は 7,535,853,026 円で、前年度に比べ 2,775,365,250 円増加している。

## 第11款 諸収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/(B-D)
27	128,622,000	199,511,063	182,852,201	3,724,186	12,934,676	142.2	93.4
26	128,624,000	189,702,700	176,385,667	1,072,691	12,244,342	137.1	93.5
比較	△ 2,000	9,808,363	6,466,534	2,651,495	690,334	5.1	△ 0.1
増減比	0.0	5.2	3.7	247.2	5.6	-	-

[諸収入の項別内訳]

(単位：円、%)

諸収入	平成27年度				平成26年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	不納欠損額	収納率	収入済額	増減額	増減比
1 延滞金、加算金及び過料	0	0	0	-	0	0	-
2 預金利子	5,661,976	5,661,976	0	100.0	5,530,356	131,620	2.4
3 雑入	193,849,087	177,190,225	3,724,186	91.4	170,855,311	6,334,914	3.7
合 計	199,511,063	182,852,201	3,724,186	91.7	176,385,667	6,466,534	3.7

収入済額は 182,852,201円で、前年度に比べ 6,466,534円増加している。診療報酬返還金の増が主な要因である。

不納欠損額 3,724,186円は、返納金であり、時効が成立したことによる。

収入未済額 12,934,676円は、主に第三者納付金の未納により生じたものである。

### (3) 歳出

支出済額は 156,630,830,946円で、予算現額 160,593,339,000円に対する執行率は 97.5%となっている。

不用額は 3,962,508,054円で、主なものは保険給付費 3,901,803,804円、保健事業費 21,934,460円であり、前年度に比べ 1,084,756,624円 (21.5%) 減少している。

#### 〔歳出予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支 出 済 額			翌年度 繰越額	不用額
		金 額	執行率	構成比		
1 総務費	301,820,000	295,131,536	97.8	0.2	0	6,688,464
2 保険給付費	152,344,937,000	148,443,133,196	97.4	94.8	0	3,901,803,804
3 県財政安定化基金 拠出金	65,529,000	65,528,643	100.0	0.0	0	357
4 特別高額医療費共同 事業拠出金	27,452,000	26,165,157	95.3	0.0	0	1,286,843
5 保健事業費	347,038,000	325,103,540	93.7	0.2	0	21,934,460
7 基金積立金	1,583,641,000	1,583,640,385	100.0	1.0	0	615
8 公債費	3,953,000	0	0.0	0.0	0	3,953,000
9 諸支出金	5,908,969,000	5,892,128,489	99.7	3.8	0	16,840,511
10 予備費	10,000,000	0	0.0	0.0	0	10,000,000
合 計 ①	160,593,339,000	156,630,830,946	97.5	100.0	0	3,962,508,054
平成26年度 ②	155,717,211,000	150,669,946,322	96.8	-	0	5,047,264,678
増減額 ① - ②	4,876,128,000	5,960,884,624	-	-	0	△1,084,756,624
増減比	3.1	4.0	-	-	0	△21.5

## 第1款 総務費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27	301,820,000	295,131,536	0	6,688,464	97.8
26	289,885,000	280,704,573	0	9,180,427	96.8
比較	11,935,000	14,426,963	0	△ 2,491,963	1.0
増減比	4.1	5.1	0.0	△ 27.1	-

[総務費の項別内訳]

(単位：円、%)

総務費	平成27年度			平成26年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減比
1 総務管理費	301,305,000	294,681,036	97.8	280,282,073	14,398,963	5.1
2 賦課徴収費	515,000	450,500	87.5	422,500	28,000	6.6
合計	301,820,000	295,131,536	97.8	280,704,573	14,426,963	5.1

支出済額は 295,131,536円で、前年度に比べ 14,426,963円増加している。

後期高齢者医療制度広報事業費の増が主な要因である。

## 第2款 保険給付費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27	152,344,937,000	148,443,133,196	0	3,901,803,804	97.4
26	150,313,026,000	145,335,901,397	0	4,977,124,603	96.7
比較	2,031,911,000	3,107,231,799	0	△ 1,075,320,799	0.7
増減比	1.4	2.1	0.0	△ 21.6	-

[保険給付費の項別内訳]

(単位：円、%)

保険給付費	平成27年度			平成26年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減比
1 療養諸費	146,677,917,000	143,204,830,225	97.6	140,314,838,139	2,889,992,086	2.1
2 高額療養諸費	5,283,380,000	4,862,672,971	92.0	4,651,673,258	210,999,713	4.5
3 その他医療給付費	383,640,000	375,630,000	97.9	369,390,000	6,240,000	1.7
合計	152,344,937,000	148,443,133,196	97.4	145,335,901,397	3,107,231,799	2.1

支出済額は 148,443,133,196円で、前年度に比べ 3,107,231,799円増加している。被保険者数の増加等に伴う療養諸費及び高額療養諸費の増が要因である。

## 第3款 県財政安定化基金拠出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27	65,529,000	65,528,643	0	357	100.0
26	66,287,000	65,528,643	0	758,357	98.9
比較	△ 758,000	0	0	△ 758,000	1.1
増減比	△ 1.1	0.0	0.0	△ 100.0	-

支出済額は 65,528,643円で、前年度と同額である。

#### 第4款 特別高額医療費共同事業拠出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27	27,452,000	26,165,157	0	1,286,843	95.3
26	19,120,000	19,044,779	0	75,221	99.6
比較	8,332,000	7,120,378	0	1,211,622	△ 4.3
増減比	43.6	37.4	0.0	1,610.7	-

支出済額は 26,165,157円で、前年度に比べ 7,120,378円増加している。国保中央会への拠出金の算定基礎となる1件当たり400万円超の高額医療費の額が全国的に増加したことが要因である。

#### 第5款 保健事業費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27	347,038,000	325,103,540	0	21,934,460	93.7
26	334,388,000	303,803,959	0	30,584,041	90.9
比較	12,650,000	21,299,581	0	△ 8,649,581	2.8
増減比	3.8	7.0	0.0	△ 28.3	-

支出済額は 325,103,540円 で、前年度に比べ 21,299,581円増加している。市町村が実施する保健事業に対して交付する健康診査事業費補助金の増が主な要因である。

#### 第7款 基金積立金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27	1,583,641,000	1,583,640,385	0	615	100.0
26	705,363,000	705,362,798	0	202	100.0
比較	878,278,000	878,277,587	0	413	0.0
増減比	124.5	124.5	0.0	204.5	-

支出済額は 1,583,640,385円で、前年度に比べ 878,277,587円増加している。剰余金(前年度繰越金)の増が主な要因である。



## 第8款 公債費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27	3,953,000	0	0	3,953,000	0.0
26	4,282,000	0	0	4,282,000	0.0
比較	△ 329,000	0	0	△ 329,000	0.0
増減比	△ 7.7	0.0	0.0	△ 7.7	-

資金不足の際の一時借入金に係る支払利子を予算計上したものであるが、一時借入する必要がなかったことにより不用額となっている。

## 第9款 諸支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27	5,908,969,000	5,892,128,489	0	16,840,511	99.7
26	3,974,860,000	3,959,600,173	0	15,259,827	99.6
比較	1,934,109,000	1,932,528,316	0	1,580,684	0.1
増減比	48.7	48.8	0.0	10.4	-

支出済額は 5,892,128,489円で、前年度に比べ 1,932,528,316円増加している。療養給付費負担金等の返還額が増加したことによるものである。

## 第10款 予備費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
27	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0
26	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0
比較	0	0	0	0	0.0
増減比	0.0	0.0	0.0	0.0	-

## 4 財産

### (1) 物品

重要物品（取得価格が50万円以上のもの）の状況は、次のとおりである。

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
各種自動車類	0	0	0
各種機械類等	1	0	1
合 計	1	0	1

### (2) 基金

特定の目的のために財産を維持し、積み立てられた基金（定額の資金を運用する基金を除く。）の状況は、次のとおりである。

#### ア 財政調整基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
現 金	26,577	△ 148	26,429
債 権	0	0	0

基金の額は、前年度末現在高 26,577千円から 148千円減少し、26,429千円となっている。

#### イ 後期高齢者医療制度臨時特例基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
現 金	182,848	△ 182,848	0
債 権	0	0	0

基金の額は、前年度末現在高 182,848千円をすべて取崩し、0円となっている。

当年度をもって臨時特例基金が廃止となったことによるものである。

#### ウ 後期高齢者医療財政調整基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
現 金	741,256	1,583,570	2,324,826
債 権	0	0	0

基金の額は、前年度末現在高 741,256千円から 1,583,570円増加し、2,324,826千円となっている。

## 第6 審査意見

平成27年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び後期高齢者医療特別会計における決算審査の状況については、以上のとおりである。

広域連合事務局が執行している事務事業は、法令等に基づき、概ね適正に処理されているものと認められ、また、歳入歳出予算の執行についても、概ね適正であると認められる。

今後も、安定した医療保険制度の運営に向けて、市町村と連携した保険料収納率の向上と、返納金等の収入未済額の縮減による歳入確保に努めるとともに、医療費の適正化対策や、予防・健康づくり対策等の保健事業を推進し、増加する医療費の抑制を図りながら、健全な財政運営を確保されるよう、一層の取組みを望むものである。